

防災新聞

防災支援隊
第1号
2019/9/17

交流「ちーむべりいぐっと！」

七月十二日に、支援隊の四年生三人でちーむべりいぐっとさんと交流を行い、お互いの活動を紹介しました。ちーむべりいぐっとさんは、工学院大学附属高校1年生の有志の方々が構成された、東北応援、防災喚起などの活動を行っているボランティアグループです。YouTubeで防災動画を公開したり、小学校で防災活動を行ったりするなど、いろいろな活動をされている団体です。高校1年生でこれほど防災のために積極的に活動している人たちがいるというのを知り、とても驚きました。公開されている動画はとても勉強になりました。ためになるものばかりなのでぜひご覧下さい。



今後はべりいぐっとさんと支援隊とで協力しながら防災活動を行ってきたいというお話もさせていただきました。これからの活動も新聞や防災支援隊のホームページなどでお知らせしていきますね。

避難訓練

七月十八日に避難訓練が行われました。みなさん覚えていたでしょうか。

アンケート結果を集計したところ、九割以上の生徒が渡り廊下や虹の架け橋を通らずに移動でき、実際に地震が発生したときのことを考えて避難できたことがわかりました。しかしまだ多くの課題があることもわかりました。移動や整列に時間がかかり、集合にかなり時間がかかってしまいました。事前に知らせていることもあり、緊張感が足りなかったことも一つの要因だと思います。また、私たち防災支援隊の説明や指示もわかりにくかったという声が多くあったので、これから改善してわかりやすく指示ができるようにしていきます。放送のトラブルがありご迷惑をおかけしましたが、次回は集合時間を縮められるように頑張りますよ！

防災テスト

避難訓練の日に、防災テストが行われました。

各クラス取り組んでいただきありがとうございました。10点満点中、平均は6.0の点でした。満点をとった人は二十人以上いました。このテストについても多くの意見をいただきました。防災テストは、支援隊の防災テスト班が作成しているものです。とてもよく考えられていてテストなのでしっかりと取り組んでください。これから継続してテストを実施していく予定です。よく考えて問題に取り組み、南多摩全体で防災力を上げていきましょう。

マイ・タイムライン

避難訓練の日に、東京マイタイムラインが配られました。みなさん、活用できているでしょうか。

マイタイムラインは、避難に備えた行動を一人一人があらかじめ決めたものです。このマイタイムラインの作成を通じて、しっかりと準備を進めて風水害から身を守りましょう。マイタイムラインを作るにあたって、三つのポイントがあります。まず避難のための情報を取得しましょう。次に避難の準備をしましょう。気象情報や避難情報、避難準備や開始のタイミングを決める目安になります。最後の三つ目が避難の開始です。

HP更新

南多摩のホームページの防災支援隊のコーナーが更新されました。防災支援隊についての説明と今年度変わった新しい班編成が紹介されています。是非ご覧下さい。

挨拶

みなさんこんにちは、防災支援隊です。一学期に新聞を発行することができず申し訳ありませんでした。今回が第1号となります。是非読んでください！

